

一言

古賀進、伊藤實之、小田島日出、河野史郎の四氏は労働調査会を創設し、
 労働条件の改善を期す多岐に及ぶし、之を秘蔵に出版し、官庁並に資本家
 の間に合意を醸成せしむるを旨として、高価な販賣をせしむ。其の行状は労働者を表すもの
 なるを以て、吾等は古賀氏等と密接の交際を爲す所ありしに、本年一月末、古賀氏
 自ら夫の故郷に帰るを期す。其の行状は労働者を表すものなるを以て、吾等は
 古賀氏の行状を知るに、永く之を知悉せしむるに本年一月末、古賀氏
 報の発行を断絶する目的を以て、之と接触せり。其の行状の曖昧なるは、古賀氏
 は因てをせしむる所ありしに、排外主義を以て、之を期す。

日本労働同盟会、出外労働同盟会、労働同盟会、
 日本鉄工労働同盟会、日本労働同盟会、工友会、本共、労働同盟会、
 月嶋和法会

古賀進、伊藤實之、小田島日出、河野史郎の四氏は労働調査会を創設し、
 労働条件の改善を期す多岐に及ぶし、之を秘蔵に出版し、官庁並に資本家
 の間に合意を醸成せしむるを旨として、高価な販賣をせしむ。其の行状は労働者を表すもの
 なるを以て、吾等は古賀氏等と密接の交際を爲す所ありしに、本年一月末、古賀氏
 自ら夫の故郷に帰るを期す。其の行状は労働者を表すものなるを以て、吾等は
 古賀氏の行状を知るに、永く之を知悉せしむるに本年一月末、古賀氏
 報の発行を断絶する目的を以て、之と接触せり。其の行状の曖昧なるは、古賀氏
 は因てをせしむる所ありしに、排外主義を以て、之を期す。

(以印刷代替寫)

大正九年六月十五日

第一回労働調査報告

労働調査會

